

①北九州市ルネッサンス構想

北九州市では、昭和63年12月、「北九州市ルネッサンス構想」を策定し、「水辺と緑とふれあいの“国際テクノロジー都市”へ」を基調テーマに、目指すべき5つの都市像を定めました。

この「北九州市ルネッサンス構想」を実現するため、これまでの二次にわたる実施計画に引き続き、平成11年度から15年度までの5か年を計画期間とする第三次実施計画を策定しました。

1. 5つの都市像

- 緑とウォーターフロントを生かした快適居住都市
- 健康で生きがいを感じる福祉・文化都市
- あすの産業をはぐくむ国際技術情報都市
- 海にひろがるにぎわいの交流都市
- 未来をひらくアジアの学術・研究都市

2. 北九州市ルネッサンス構想第三次実施計画

この第三次実施計画については、北九州市を「再生」から「浮揚」へと導き、「21世紀都市北九州—北九州新時代—」を築くための指針と位置づけ、計画期間中に目指すべき6つの都市の方向性を明示し、この方向に沿って、4つの都市経営の視点からさまざまな施策の積極的な展開を図ることとしています。

■6つの都市の方向性

環境未来都市の創造に向けて

地球環境を含めた環境問題に積極的に取り組みます。

重点的な
取り組み

- 資源循環型都市づくり
- 市民とともに進める環境未来都市づくり

少子・高齢社会モデル都市の創造に向けて

「北九州方式」で、全国のお手本となるような少子・高齢社会のモデル都市を目指します。

重点的な
取り組み

- 総合的な高齢社会対策の推進
- 総合的な少子化対策の推進
- 総合的な障害者施策の推進

教育・文化充実都市の創造に向けて

学校・家庭・地域と連携し、教育問題に正面から取り組みます。

重点的な
取り組み

- 学校教育の充実
- 生涯学習の振興
- 芸術・文化活動の振興

産業・頭脳未来都市の創造に向けて

未来を見すえ、知的基盤の整備を含めた新しい視点で取り組みます。

重点的な
取り組み

- 学術・研究都市づくり
- 新しい成長産業の創出・育成
- 地域企業の技術高度化支援

交流・物流拠点都市の創造に向けて

北九州市の特性を活かした、体系的な物流施策を展開します。

重点的な
取り組み

- 物流拠点都市づくり
- 国際交流都市づくり

地域・生活充実都市の創造に向けて

市民の主体性、地域の自主性を活かした、市民が主体のまちづくりを進めます。

重点的な
取り組み

- 市民福祉センターを核とした地域コミュニティづくりの支援
- 市民参画、市民との協働の促進
- 人権尊重に向けた取り組み
- 身近な生活環境の整備

■4つの都市経営の視点

共創・参画 市民参画のもと、地域のコミュニティやNPOなどとの新たな協働関係づくりを進めます。

経営・戦略 市内にあるあらゆる人的・物的資源を組み合わせ、効果的、効率的な利活用を進めます。

簡素・効率 より一層の簡素・効率化を推進し、民間活力の導入を進めます。

長期的な視点からの効率性を考慮した施設整備を進めます。

連携・分担 近隣市町村や福岡市、下関市などとの広域的な連携と協力、機能分担を積極的に進めます。